

第1会場 (3F 大ホール3A)

開会挨拶

8:55 ~ 9:00

会長企画 心臓突然死予防

9:00 ~ 9:45

座長：清水 昭彦 (宇部興産中央病院)

Brugada 症候群におけるリスク層別化の試み

岡村 祥央 (広島大学病院循環器内科)

心不全患者の突然死予防について～包括的心不全治療と突然死の予防について 不整脈チームができること～

福田 昌和 (山口大学医学部附属病院検査部)

スポンサードセミナー1 AdaptResponse CRT ～レスポンス率が90%を超えた治療、CRTの今を知る～

10:05 ~ 11:05

座長：今井 克彦 (呉医療センター・中国がんセンター心臓血管外科)

Fantastic Four 時代のCRT-D治療

岡村 昌宏 (鳥取大学医学部附属病院循環器内科)

BlockHF Indication の実際

平塚 淳史 (徳山中央病院循環器内科)

共催：日本メドトロニック株式会社

シンポジウム 心房細動治療を多角的に考える

11:10 ~ 12:20

座長：森田 宏 (岡山大学学術研究院先端循環器治療学講座)
吉賀 康裕 (山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学)

SY1 デバイスに関連した心房細動の問題

徳山 丈仁 (広島大学病院循環器内科)

SY2 心房細動カテテルアブレーションの臨床的効果とは ～アブレーション後心房細動再発と心不全との関係について～

藤井 翔平 (山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学)

SY3 左心耳閉鎖とAF

中川 晃志 (岡山大学循環器内科)

SY4 超高齢NVAF患者における抗凝固療法と塞栓症および大出血イベントの10年間の推移

高橋 正彦 (香川県立中央病院循環器内科)

ランチョンセミナー1 心臓突然死予防に対するWCDの役割 ～エビデンスと実臨床から再考する～

12:35～13:35

座長：西井 伸洋（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科先端循環器治療学講座）

心臓突然死予防に対する着用型自動除細動器(WCD)の有用性

添木 武（徳島大学大学院実践地域診療・医科学分野循環器不整脈学）

当院における着用型自動除細動器の使用経験

加藤 孝佳（島根県立中央病院循環器科）

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

教育企画 植込みデバイスの問題点

13:45～14:30

座長：飛梅 威（川島病院循環器内科）

遠隔モニタリングを如何に活用するか

西井 伸洋（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科先端循環器治療学講座）

CIED患者の社会生活の注意点

野間 貴久（香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学）

Best Abstract Award Session

14:50～16:25

座長：清水 昭彦（宇部興産中央病院）
西角 彰良（香川県立白鳥病院循環器内科）

選考委員：菅 敏光（すがクリニック）
山田 忠克（愛媛県立中央病院循環器内科）
井上 義明（松江赤十字病院循環器内科）
徳山 丈仁（広島大学病院循環器内科）
松浦 朋美（徳島大学病院循環器内科）

BA1 長期持続性心房細動に対しExTRa mappingガイドでのアブレーション治療に成功した1例

吉井 奏（広島市立広島市民病院循環器内科）

BA2 Box isolation後に生じたepicardial connectionを介して左房後壁をbridgeした非通常型心房粗動の1例

保地 陽輝（近森病院循環器内科）

BA3 神経調節性失神に対し、CTガイド下の上大静脈周囲自律神経叢アブレーションが有効であった1例

村田有里恵（岩国医療センター循環器内科）

BA4 Mahaim束関連上室頻拍が疑われたwide QRS tachycardiaの2例

高橋 智子（徳島大学循環器内科）

BA5 KCNH2 と SLC4A3 遺伝子変異を伴う若年突然死が頻発した short QT 症候群の一家系

福江 宣子 (山口県立総合医療センター循環器内科)

BA6 ICD から LOT-CRT による心室再同期療法へ upgrade を行った VT の 1 例

岡 明宏 (香川県立中央病院循環器内科)

BA7 心房細動アブレーション直後からの歩行を可能にする止血デバイスの開発

西樂 顕典 (東広島医療センター循環器内科)

Oral Session 1 VT/VF/VPC

16:30 ~ 17:40

座長：三戸 森兎 (近森病院循環器内科)
岡村 祥央 (広島大学病院循環器内科)

O1 診断に 2 度のピルシカイニド負荷を要した Brugada 症候群と冠攣縮性狭心症の overlap 症例

宮本 翔伍 (広島大学病院循環器内科)

O2 AIV ペース下でのみ描出された slow conduction により回路が想定しえた難治性心室頻拍の 1 例

廣延 直也 (県立広島病院循環器内科)

O3 Moderator band 起源と考えられる多発性心室性期外収縮に対して Intellamap Orion™ によるマッピングが有効であった 1 例

藤井 翔平 (山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学)

O4 完全房室ブロックを伴う Emery-Dreifuss 型筋ジストロフィー患者の失神に対して、ICD 植込みが有用であった 1 例

原 雅裕 (高知大学医学部老年病・循環器内科学)

O5 ICD の ST モニタリング機能が診断の一助になった 1 例

松浦 朋美 (徳島大学病院循環器内科)

O6 心サルコイドーシスに伴う slow VT に対して心外膜アプローチによるアブレーションが有効であった 1 例

田丸屋麟太郎 (愛媛県立南宇和病院内科)

表彰式・閉会挨拶

17:40